

千葉県地域リハビリテーションロゴマークについて

「地域リハビリテーション」とは、「障害のある人々や高齢者及びその家族が住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、安全にいきいきとした生活が送れるように、医療や保健、福祉と生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべて」です。

本県では、「千葉県地域リハビリテーション支援体制整備推進事業実施要綱」に基づき、県リハビリテーション支援センターを県内に1箇所、また地域リハビリテーション広域支援センターを2次保健医療圏毎に計9箇所（以下合わせて「支援センター」という）指定し、推進拠点として各圏域における関係機関のネットワークづくりや、研修及び広報啓発等を行っています。

このたび、地域リハビリテーションの理念及び支援センターの活動について広く知っていただくため、ロゴマークを作成しました。

支援センターがその活動にあたり使用するほか、県が実施するリハビリテーション推進のための事業等のPRにも使用していきます。



地域リハビリテーションが、県民のつながりを中心に発展し、大きな輪として広がって欲しいという思いを込めたキャッチコピーに「チーバくん」のイラストを組み合わせたものです。高齢者や障害をお持ちの方とその家族を支える「医療」・「福祉」・「地域」をイメージした3つの輪を背景としました。